

課題提起：なぜ新車 vs 中古車の比較が難しいのか

3つの壁



情報の非対称性

新車ディーラーと中古車販売店は別世界。
横断比較の手段がない



車格という見えない価値

価格だけでは測れない「車のランク」が
可視化されていない



判断の複雑さ

維持費、減価償却、故障リスク…
変数が多すぎる



ユーザーの本音



「新車と中古車で
迷った経験がある」
(カーセンサー調査)



平均
2.3ヶ月

購入前のオンライン
比較検討期間

ソリューション概要：CarScale とは

予算を入れるだけで新車vs中古車を一発比較

新車と中古車を同じ土俵で比較する唯一のサービス



予算入力 → 新車/中古車の
比較リストを即時生成



車格スコアによる直感的な
比較（5段階評価）



維持費シミュレーション
（保険・税金・メンテ・燃費）

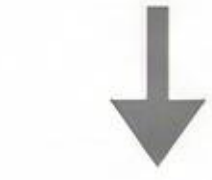


優先項目に応じた
AIレコメンド

【差別化】既存サービスは「中古車を探す」or「新車を探す」。
CarScaleは「新車と中古車を同じ土俵で比較する」唯一のサービス。



予算入力して手数料



CarScaleエンジン



比較ダッシュボード

比較デモ：予算400万円で買える車

新車 vs 中古車 — 同じ400万円でこの違い。


同じ400万円でカムリ vs ベンツE300、車格スコアに2ランクの差

 新車 (トヨタ カムリ WS 2026年式)

 価格: ¥3,980,000


★ 車格スコア: ★★☆☆☆ (3.0)


 エンジン: 2.5L HV 218ps

 全長: 4,885mm

 装備: Toyota Safety Sense

 年間維持費: ¥280,000

 3年後残価率: 55%

 中古車 (メルセデス E300 2023年式)

 価格: ¥3,950,000


★ 車格スコア: ★★★★★ (5.0)




 エンジン: 2.0L ターボ 258ps

 全長: 4,940mm

 装備: AMGライン, Burmester

 年間維持費: ¥420,000

 3年後残価率: 45%


サブ機能:  レーダーチャート  維持費タイムライン  類似車リスト


ビジネスモデル


3つの収益源

月額コスト18万円、3つの収益モデルでマネタイズ

3つの収益源

 **アフィリエイト**
カーセンサー/グーネット送客、保険見積もり
(¥500~¥15,000/件)


 **サブスク (toC)**
無料/プレミアム¥980/プロ¥2,980 (月額)

 **SaaS (toB)**
ディーラー向け比較ウィジェット (¥50,000~/月)

コスト構造 (月額)

 サーバー: ¥30,000


 データAPI: ¥50,000

 マーケ: ¥100,000

 **開発: ¥0** (Vibe Coding自社開発)

 **合計: ¥180,000/月**

KPI目標

 **MAU**
初年度1万 → 3年目10万

 **アフィリエイトCVR**
5%

 **プレミアム課金率**
3%

市場規模・機会

TAM約38.5億円のブルーオーシャン

日本の自動車市場（2025年予測）



 Web検索で車を探す人: **78%** 

TAM: 約770万人/年 × LTV ¥500

= **約38.5億円** 

2024-05-24

狙うべきセグメント



📍 **予算300～600万円帯**
新車vs中古車の車格差が最大



📍 **SUV/ミニバン検討層**
家族持ち買い替え需要



📍 **初めての輸入車検討層**
「中古なら外車に手が届く」
という気づき

競合ポジショニング

直接競合ゼロ — 最大のチャンス

新車×中古車の横断比較サービスは直接競合ゼロ



直接競合：なし

最大のチャンス。現時点で新車と中古車を同一プラットフォームで横断的に比較・検討できる直接的な競合サービスは存在しない。

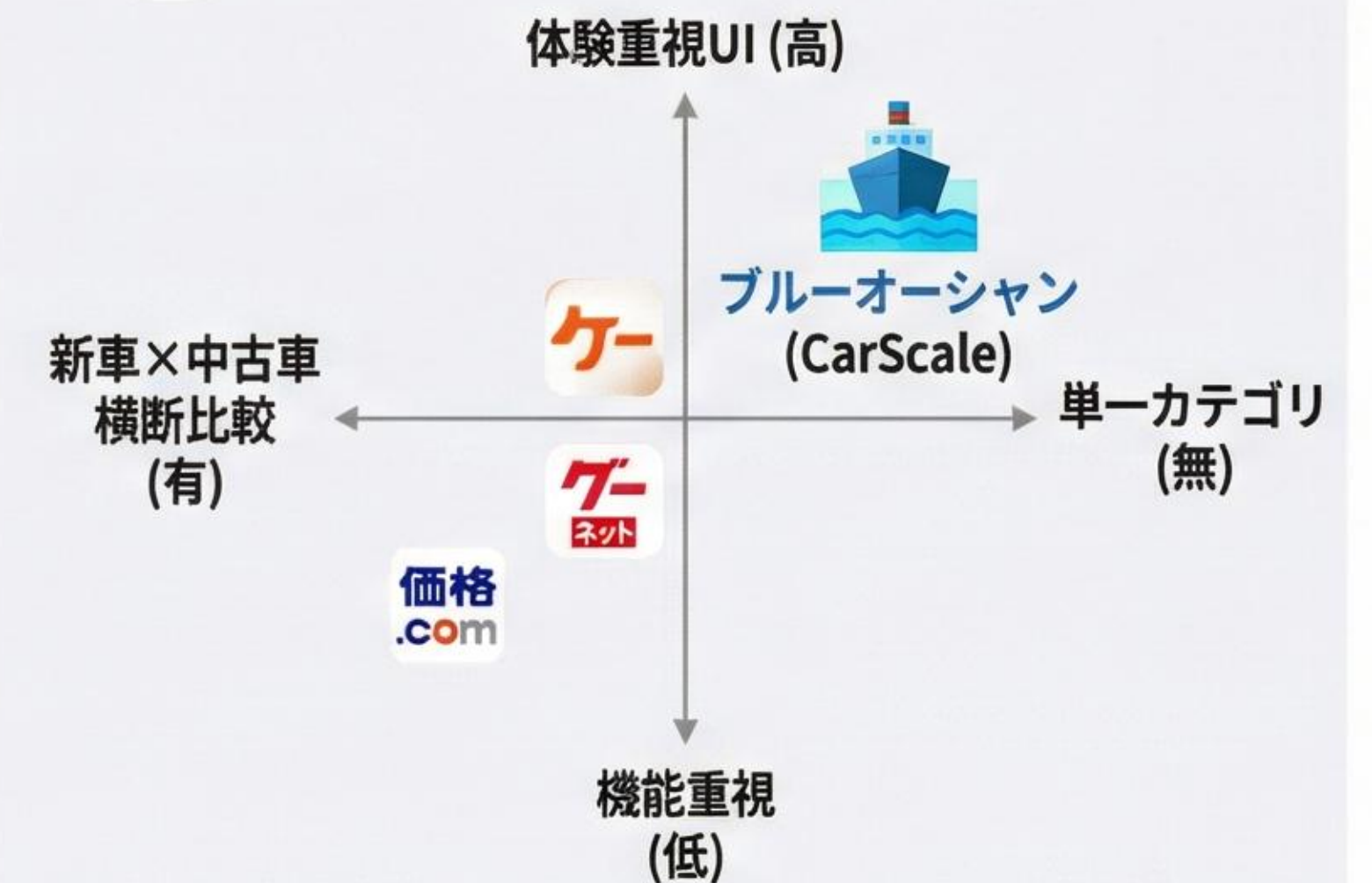


間接競合マップ

サービス	特徴	CarScaleとの違い
カーセンサー	中古車在庫数No.1	中古車検索特化、新車比較なし
グーネット	詳細な車両情報	中古車情報が中心、新車比較機能は限定的
価格.com	新車スペック比較	新車同士のスペック比較が主、中古車在庫との連携は弱い
MOTA	新車見積もり一括	新車購入プロセスに特化、中古車比較は対象外



ポジション



CarScaleは「新車×中古車の横断比較」と「体験重視UI」を掛け合わせた、未開拓のブルーオーシャンに位置する。

リスクと対策

リスクマトリクス

リスク	深刻度	対策
● データ取得	高	API法人契約交渉 / 初期はスクレイピング+手動
● 価格精度	中	価格レンジ表示 / 参考価格明記 / 実在庫リンク
● 競合参入	中	先行者優位 / 車格スコア独自指標 / コミュニティ構築
● AI精度	中	客観指標ベース + ユーザー投票補正
● 法的リスク	低	比較情報提供に限定 / 免責明記 / 弁護士レビュー

キーマッセージ: 最大リスクはデータ取得だが、MVPは手動データで回避可能

最優先アクション

- ☑ カーセンサーAPI法人契約の調査・申請（1週間以内）
- ☑ MVP段階では手動データで検証

ロードマップ・MVP

2週間でMVP構築（Vibe Coding前提）

❗ MVPは2週間で構築可能、Vibe Codingで開発コストゼロ

- ✓ MVP（2週間で構築）
- ✓ 予算入力フォームの実装
- ✓ 新車5台 vs 中古車5台のリスト表示機能
- ✓ 車格スコア（スペックベースの簡易算出）の表示
- ✓ 基本スペック比較テーブルの実装

- 🔧 技術スタック
- 🌊 FrontendはNext.jsとTailwind CSSを採用
 - 👉 BackendにはSupabaseを使用
 - 🌀 AI機能はOpenAI APIを利用
 - ▲ HostingはVercelで実施

📅 ロードマップ

フェーズ	期間	内容
MVP	2週間	基本比較機能の実装
v1.0	1ヶ月	維持費シミュレーションの追加
v2.0	3ヶ月	プレミアムプラン、ディーラーSaaSの提供開始
v3.0	6ヶ月	コミュニティ機能の実装

まとめ・CTA

10/10

CarScale — 同じ予算で、ワンランク上の選択を。

直接競合ゼロ、2週間でMVP、今がベストタイミング

CarScale が解決する世界



「予算400万円。新車のカムリか、中古のベンツか。」
この問いに、データで答えを出す。

なぜ今か



中古車オンライン購買率は
年々上昇



半導体不足解消 → 新車供給
正常化 → 中古車価格安定化



直接競合ゼロ —
ブルーオーシャン

Next Steps



1. MVP開発スタート（2週間）



2. カーセンサーAPI法人契約申請



3. ユーザーテスト（車格スコアの検証）



4. フィードバックを元にv1.0へ

CarScale — 同じ予算で、ワンランク上の選択を。

CarScale

同じ予算で、どこまでの車に乗れるか



CarScaleは、予算を入力するだけで新車と中古車の選択肢を横断的に比較できる画期的なサービスです。